

# こんにちは 森林官です!

十勝東部森林管理署  
糠南森林事務所  
森林官  
河尻 雅信



当署管内は、十勝の北東部に位置し、中央を利別川が流れています。

糠南森林事務所は日本一面積の広い町、足寄町の芽登地区に所在し、「芽登」「糠南」「美利別」「喜登牛」の4つの森林事務所で合同森林事務所を構成しています。

芽登地区の国有林は約38,000haで、うち約9,900haを糠南森林事務所が管理しています。

## ○糠南部内の特徴

当森林事務所管内の特徴は、天然林が多く、貴重な自然が数多く残っているところです。

国有林に取り囲まれるように温泉宿や清流を湛える糠南ダムがあります。そのなかでも、今回紹介するのは足寄町の観光名所にもなっている「巨岩の滝」です。

「巨岩の滝」は巨大な岩が印象的な滝で、「きよがんのたき」ではなく「おおいわのたき」と読みます。場所は糠南林道入口から約5kmほど進んだ所にある遊

歩道を100m進み、勾配のある天然の階段を降りたところにあります。



糠南林道5km地点の看板

滝の落差は10m、幅は15m程度なので滝と呼びには少し規模が小さい気もしますが、うっそうとした天然林の中にあり、近くに寄ると水しぶきがかかって、ひんやりと気持ちよく、夏には癒やされます。



巨岩の滝

## ○森林官の仕事

森林官の仕事は、森林の状況を把握する地林況調査や国有林の境界を管理する境界巡視などを行っています。ほかにも森林被害の防止と実態把握のためにネズミの生息数調査やエロシカの影響調査など多岐にわたって実行しています。

また、動物たちにも優しい森林をつくるために、広葉樹を極力残す等の生物多様性に配慮した生息環境整備にも取り組んでいます。

今年の象徴的な出来事は、昨年の台風の影響で造林地が風倒被害を受けたり、林道が洗掘されたりなど、多くの被害が発生したため、その対



風倒木調査の様子

応に追われたことでした。

森林官の仕事はほかに地域と国有林とをつなぐ顔として、住民の方々からの相談や要望などの対応も行っています。

このように、森林官は現場において国有林の実働部隊として管理経営に携わっています。

## ○おわりに

現場では熊の出没や、スズメバチの飛来など町中と比べ、野生動物によるリスクがありますが、細心の注意を払い現場業務に従事しています。

合同森林事務所のみならず協力しながら森林の公益的機能を最大に発揮できるように、これからもよりよい森林づくりに励んでいきたいと思っております。



森林事務所のメンバー  
(下段中央が筆者)